

国指定重要無形民俗文化財 六郷のカマクラ

国の重要無形民俗文化財に指定されている『六郷のカマクラ』が2月11日から15日の5日間にわたって行われました。『六郷のカマクラ』は11日の蔵開き・天筆書初めから鳥追い小屋作り、15日の竹うち・天筆焼きと続く一連の小正月行事です。期間中は、人々の願いが込められた天筆がひらひらと風になびき、各町内の鳥追い小屋の周りでは子どもたちが楽しそうに遊ぶ光景が見られました。

■42歳の厄年の男衆により、威勢よく餅つきが行われました。



▲町内の酒蔵で蔵開きが行われ、酒蔵の見学に訪れた人々が美味しい日本酒に舌鼓を打ちました。

◆町内各々では餅や雑煮がふるまわれ、子どもたちが鳥追い小屋の周りで楽しそうに遊ぶ光景が見られました。

たくさんの
願いが
空高く舞う

■たくさんの人々の願いが込められた天筆が、空高く舞い上がりました。



▲互いの竹をぶつけ合い士気を高める男衆。



▲敵陣に目掛けて一心不乱に攻め入ります。

竹うち

昨年に続き
北軍が勝利



■松二才を囲み激しい打ち合いが繰り広げられた3回戦。北軍が勝てば豊作になり、南軍が勝てば米価が止がると伝えられており、今年は昨年に続き北軍が勝利しました。

雪宮 鳥追い小屋 コンクール 審査結果

今年も各町内会がそれぞれ趣向を凝らして作った雪宮・鳥追い小屋が『六郷のカマクラ』を訪れた多くの観光客の目を楽しませました。14日に行われた審査の結果、今年も新町町内会の雪宮・鳥追い小屋が最優秀賞を受賞しました。

- 【最優秀賞】 新町町内会
- 【優秀賞】 旭町町内会、西高方町町内会
- 【努力賞】 本道町町内会、琴平町町内会、大町町内会、赤城町町内会、荒町町内会



▲新町町内会の雪宮・鳥追い小屋。柱や壁の直線美と屋根に施された鯉木は庄巻の仕上がり。新町町内会の技術の粋を集めた力作となりました。